

# 碁老連 ニュース

## ★78号

### 碁老連の目的

碁防止のために、老人囲碁愛好者の誰もが  
 “碁を楽しむ”ことが出来るよう、機会と場所  
 を確保するために相協力し、囲碁を通じて親睦  
 を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢  
 献することを念願とする。

発行日 平成8年7月8日  
 発行所 八王子の碁を楽しむ老人連合  
 〒173 八王子市初沢町1434-46  
 TEL (0426) 66-3754  
 発行人 藤崎正一

### ★6回碁防止のための碁老連碁由木大会

日 時 平成8年6月9日午前9時  
 会場 由木中央市民センター(下柳木64A, 電76-2123)  
 主催 由木囲碁同好会(会長 鈴木良平, 電話945-86, 電76-6394)  
 共催 由木東部同好会(会長 鈴木良平) 矢野初俊会(会長 5月25日碁防止の  
 入生子の碁と米は老人連合(碁老連)  
 後援 入生子市、入生子市教育委員会、日本棋院  
 参加資格 年の由木中央市民センター及び由木東部市民センター管内に在住している60才  
 以上、10級以上の囲碁愛好者  
 参加費 600円(年当りを含む)  
 競技方法 5クラス別に入賞者(3位まで)を決定し、賞状を授与する。  
 締切 成績により下記大会に推薦する。  
 競技成績 8月25日開催の入生子大会  
 次の通り

### Aクラス(4段以上)成績表

予選

順位	1	2	3	3	2	2	1	計	勝					
優勝	X	X	X	0	0	0	X	3	三回戦					
優勝	鈴木良平	信江	吉成	山尾	不取	鈴木良平	松浦	3	三回戦					
三位決定戦	X	X	0	0	X	0	0	2	二回戦					
三位決定戦	鈴木良平	山尾	石谷	藤越	不取	鈴木良平	杉谷	2	二回戦					
三位決定戦	X	0	0	X	X	0	X	1	一回戦					
三位決定戦	鈴木良平	山尾	石谷	藤越	鈴木良平	鈴木良平	鈴木良平	1	一回戦					
順位	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	NO.
参加者	鈴木良平	石谷	石谷	山尾	越前	藤越	信江	杉谷	松浦	花井	鈴木良平	鈴木良平	鈴木良平	鈴木良平
参加者	鈴木良平	石谷	石谷	山尾	越前	藤越	信江	杉谷	松浦	花井	鈴木良平	鈴木良平	鈴木良平	
参加者	鈴木良平	石谷	石谷	山尾	越前	藤越	信江	杉谷	松浦	花井	鈴木良平	鈴木良平	鈴木良平	

B75又(2做.3做)成績表

干選

2	1	0	2	1	3	1	3	2	2	計	勝
X	X	X	0	X	④	0	0	0	④	④	④
佐々木	稲垣	安藤	森田	八尾	不裁	小堀	田嶋	嶋根	不裁	④	④
木	垣	新	田	辰	0	0	X	0	X	0	0
④	④	X	X	0	0	X	0	X	0	0	0
不裁	不裁	内山	竹島	安藤	八尾	森田	稲垣	佐々木	嶋根	④	④
0	X	X	0	X	0	X	0	0	X	0	0
嶋根	田嶋	八尾	小堀	竹島	森田	佐々木	安藤	内山	稲垣	④	④
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順	順
田嶋	嶋根	小堀	八尾	森田	竹島	安藤	佐々木	稲垣	内山	嶋根	田嶋
頭	根	根	尾	田	島	部	木	垣	山	嶋	根
昇	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正	正
2	2	2	3	2	3	2	2	3	3	3	3

矢勝戦

優勝

八尾

準優勝

八尾

田嶋

三位決定戦

才三位

竹島

竹島	佐々木
正	俊
3	2

竹島	八尾	田嶋	佐々木
正	正	正	俊
3	3	2	2

C75又(初做.準初做)成績表

干選

3	1	1	1	2	1	2	1	2	1	3	2	1	2	1	計	勝
0	X	X	④	0	X	0	X	X	0	0	X	0	0	X	④	④
松本	栗本	谷本	不裁	石田	元谷	細谷	山田	大野	米野	安藤	高橋	益子	長嶋	尾根	④	④
0	0	X	X	X	0	X	0	0	X	0	0	X	0	④	X	④
名	部	松	花	高	栗	石	細	益	淡		国			不裁	大	④
田	築	本	尻	徳	本	藤	元	谷	子					不裁	野	④
0	X	0	X	0	X	0	X	0	X	④	0	X	X	0	④	④
花	大	部	細	益	境	尾	益	栗	松	不裁	高	石	安	石	山	④
尻	野	築	谷	子		田	本	本	本	不裁	橋	本	藤	田	田	④
16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順
大	花	細	部	益	境	石	尾	松	栗	高	本	安	石	山	名	田
野	尻	谷	築	子	田		本	本	橋	田	藤	本	田	田	田	嶋
要	正	光	佳	照	好	正		清	義	之	揮	義	精	正	順	嶋
三	巳	重	雄	美	三	章	隆	学	男	人	揮	一	一	二	順	嶋
〃	〃	初	初	〃	〃	初	〃	〃	〃	〃	初	〃	〃	〃	〃	初

矢勝戦

優勝

大野

準優勝

大野

谷本

三位決定戦

才三位

高橋

高橋	清
之	人
初	初

高橋	大野	新橋	石田
之	正	正	正
初	初	初	初









団体対抗戦成績表 (5回戦 6月16日)

中野4-6(勝率3) 茂川4-6(勝率3)

区別	茂川	中野4-6					初	勝計
		6	5	4	3	2		
	中野	宮内7	藤田4	水戸原4	政野3	吉南2	丹2	
6	木高6	X	X	0				1
5	後本5	X	X	X				0
4	磯部4	X	X	0				1
3	森山3				0	0	0	3
2	鈴木2				0	0	0	3
初	市地初				X	X	X	0
	勝計	3	3	1	1	1	1	10.5

北野4-6(勝率2.5) 元八4-6(勝率2)

区別	元八	北野4-6					初	勝計
		6	5	4	3	2		
	北野	山下6	佐藤5	瑞田4	尾崎3	山崎2	中村初	
6	早川6	0	0	0				3
5	新保5	X	X	0				1
4	香藤4	X	X	X				0
3	中村3				X	0	X	1
2	杉本2				X	0	X	1
初	平田初				X	0	0	2
	勝計	2	2	1	3	0	2	10.5

長原4-6(勝率1.5) 大和田4-6(勝率2)

区別	大和田	長原4-6					初	勝計
		6	5	4	3	2		
	長原	平野5	佐藤4	岡本4	宇藤3	石黒2	佐藤初	
6	小川7	0	0	X				2
5	佐藤5	0	0	0				3
4	平山4	X	X	0				1
3	石井3				0	0	X	2
2	石取2				0	0	X	2
初	佐々木初				0	0	0	3
	勝計	1	1	1	0	0	2	5.5

甲井4-6(勝率4) 中木4-6(勝率2)

区別	中木	甲井4-6					初	勝計
		6	5	4	3	2		
	甲井	石田7	鈴木6	八原4	山際2	佐々木2	権田初	
6	藤井6	X	X	X				0
5	泉山6	X	X	0				1
4	荒井5	0	0	0				3
3	大久保3				X	0	X	1
2	木所2				X	0	0	2
初	古川初				X	X	X	0
	勝計	2	2	1	3	1	2	11.7

(7)

囲碁

第十八回世界アマチュア囲碁選手権(日本棋院、日本航空主催)がさる二十一日から四日間、長野県大田市で開かれた。三年前に同市が町おこしのため打ち出した「アルプス囲碁村」構想の着実な進展を示すにとまらず、囲碁の裾野の拡大を期し、今後の囲碁を核とした国際交流の可能性までを印象つけた。



アルプス囲碁村を世界に印象つけた第18回世界アマチュア選手権(長野県大田市)

大会の参加国はこれまで最高の四十六か国・地域。各国における選段階から考える、と世界最大の囲碁イベントという言い方も出来る。それだけに日本で行われる本大会はこれまで東京をはじめ大阪、福岡などの大都市でだけ開催されてきた。地方都市のひとつの大田市での開催というこ

たりに通行止めにした路上で、保育園児や小学生を中心に千人を超える地元住民が拍手で迎えてくれたからだ。さらに選手を驚かせたのは、路上に碁盤がずらりと並び、子供たちが「さあ、囲碁しようよ」と待ち構えていたことだった。「大町は景色が美しいだけじゃない。子供たち

「アルプス囲碁村」構想は、鷹原聖正市長の発案。アルプスの表玄関と言われながら、通過地点で観光地としては正直なところあまりはつきりしないことから、囲碁愛好者を誘客し町おこしを図ろうという狙いだったという。いわば行政主導の町おこしとして始まった構想だった。

# 選手と子供が碁盤囲み 国際交流の在り方示す

と自体が異例だった。それが逆に各国の代表選手らに「日本の囲碁村」を強く印象付けたようだ。

選手らが成田空港からバスで大町入りしたのは十九日。みな驚きと緊張の顔だちでバスを降りた。高校生ボラティアによる手作りの歓迎アーチをくぐる、国道を三百メートル

全員が碁を打つなでと、種々の選手たち。これにとどまらず大町開中、フォークダンスを演奏したり、流しうのんを食べたりと、様々なイベントが連日相次ぎ、選手と住民の国際交流が続けられた。

ところが、住民に理解を得る段階で構想がすぶれかけた。なぜ囲碁なのか。その理由付けが出来なかった(市企画財政課)からで、囲碁会館建設など、とても予算が組める状況ではなかったとい

いわれは各国の第一人者たちに、一筆に囲碁村「オオマチ」を多ピールするの成功したわけだが、ここまでくるとかなりの好転曲折があった。

状況が変わったのは二年前、日本棋院の安田泰敏八段をアドバイザーに、まず七つの市立保育園で囲碁保育を取り入れてからだった。

## 長野・大田市での世界アマ選手権

囲碁保育の効果が各保育園から次々に報告されはじめる。青年会議所が園児を中心とした囲碁イベントを行った。議会や教育委員会との関係者が保育園を見学するようになり、急速に囲碁の認知が進み、ようやく囲碁村構想も浸透しはじめたという。

大会期間中、囲碁保育のほか、障害者の作業施設、院内学級などでも囲碁を取り入れられていることについて発表会が開かれた。これにも岸とんどの選手が出席、自国への囲碁普及に役立てよう、熱心に耳を傾ける姿も見られた。

今回の大会促進協議会のスタッフで、受け入れ準備を進めてきた佐藤悟さん(三三の名刺には、「何で囲碁だ」(WHY I GO)と大きく印刷されている)が、苦しかった経緯が聞かずにじりじり出てくるが、佐藤さんは「こころ語る」なぜ囲碁なのか。(年齢や園を超えた)共通語だからです。囲碁が強くなること目的じゃない。第一、子供たちがあんなに喜んで

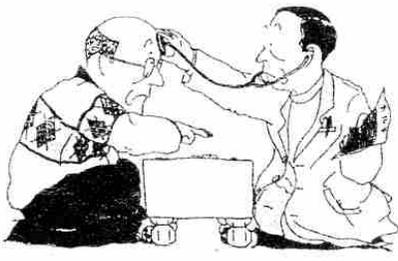
じゃないですか。それに、私自身もとても楽しいんです。今大会を通じて、言葉が通じないのに、子供と選手が楽しく碁盤を囲むのを見て、自信を深めた様子がよく伝わってくる。 大会期間中、囲碁保育のほか、障害者の作業施設、院内学級などでも囲碁を取り入れられていることについて発表会が開かれた。これにも岸とんどの選手が出席、自国への囲碁普及に役立てよう、熱心に耳を傾ける姿も見られた。 今大会の成功は、同市の囲碁を通じた町おこしの取り組みがしっかりと根を張ってきたことを誇りがわせた。土地や建物を用意する産業誘致、観光誘致、といった町おこしの常套手段に「石」を投じる試みとしても各自自治体から注目されそう。一方で、囲碁界にとっても今後、町内における囲碁の普及や囲碁を通じての国際交流を考えたいく上で、いろいろな示唆に富んだ大会だったのではないだろうか。(横内 猛)

# 脳の働きがうを見を田豊

金子 満 雄

## 善敵は最良の医師

外来もそろそろ片付いた午後遅く、顔見知りの大石さん（薬局経営）が遠慮がちに私の診察室へ入ってきた。「実は今日は一寸、先生に相談したいことがあって来ました。私のことじゃ



「高田さんの脳が最近、どうも要なんです。一度、診てもらった方がよいのではないかと思っています」と切りだした大石さんの表情は真剣である。「どんな風に変なんでしょうか」と尋ねると、「表面的には要な手打つ訳ではありませんが、何となく、これまでの彼とは違うんです。彼とはもう、15年来の善敵で、お互いに同じ棋力なものですから、彼の手の裏表は大体読めるつもりなんです」

とまわりくどい。成績もこれまでは打ち分け程度だったのが、こここの所、高田さんがずつと負け越している、という。「従来彼の彼なら、ここは切り違えて、ムチャクチャに攻めてくるだろうと思える局面でも、今の彼はおとなしく平凡な手で来るんです」色々、聞き出してみると、次のようであった。「定石の選択が月並みになり、いつも決まりきった応対をするようになった。三隅で同じ定石を打ったこともあるという。強大なカベが出来ても、それを活用して攻めようとかいう遠大な計画が出来ず、ただ、近視眼的な平凡な手ばかり打っている。相手の打ち手について廻る傾向がある。などなど。

そんなことは10級程度の打ち手なら、みんな、いつもやっていることであるが、その域を一旦、卒業していた高田さんが又そこへ逆もどりしたとなると確かに変である。何のことはない。これは脳の前頭前野の問題を訴えているのである。人の前頭前野は脳の総司令部と言われるように、創意、工夫、応用、機転など働かせる部位である。自分流儀の攻めをする個性もここに根ざしている。結果的にはこの大石さんの読みは正確に当たっていたのであった。

う。手術は予想通りうまくいって腫瘍は完全に摘除できた。高田さんは手術の翌日にはもう立ち上がり歩けるほどに元気になった。3週目には彼の棋力はもう完全に元に戻ったことが大石さんによって証明されたのだった。(つづく)

## 棋道

## 父月号より転載

金子滿雄先生著「ボケない生き方革命」の御推薦

泉記書籍は、ボケ防止関係の決定的な指導書として確信致しまして、次のような理由により、会員各位の御推薦を仰ぐ次第ですが、本書は、人と云うより、むしろ、全国民必携の参老書とも云うべきもので、宣伝次第は、画期的な好評を得し、ベストセラーは間違いないものと期待してい  
た次第です。皆様方におかれても、お知り合いの方々に御薦め頂ければ、  
ボケを怖れる事請合いの貴重本です。

御推薦する根拠

- (1)、ボケは、本人だけの問題ではなく、家族全体として取り組まねばならない問題であり、本書を座右の書として御家族と共に対策を御検討されては如何でしょうか。 "家長としての責務"
- (2)、本書をお読みになれば、もやもやとした気分から解放され、楽い余生が期待出来ます。 "長生達の秘訣"
- (3)、"自分はボケないと思っている人"、この部類に属する人が一番危険な人達ではないでしょうか。 "念のため再確認を"
- (4)、ボケ老人になった場合の家族や社会に対する迷惑度は、筆舌に尽せないものがあります。 "一刻も早い対策を"

金子先生の御経緯に伴う御感想

- (1)、1万5千人の症例が証明する脳型生活のすすめ。
- (2)、ボケは治る！、ボケは防げる！、あなたをもう怖くない。
- (3)、"ボケ治療"で世界一の実績を持つ金子先生独自の楽松方式による診断法!!、治療法!!の公開。

"ボケない生き方革命"の内容

はじめに - ボケるボケないは、生き方ライフスタイルが左右する。

- オノ章 かくしゃく長寿のボケない秘訣。
- オニ章 愛がボケを救う。

- (1)、自立している夫、「寄生虫的妻」はボケる。
- (2)、こりゆう妻が夫をボケさせる。
- (3)、家族の愛がボケを救う。
- (4)、親友が一人いれば、人はボケない。

- オノ章 ボケる生き方、ボケない生き方。
- オニ章 要注意！こんな働き方、こんな趣味。
- オノ章 老人性のボケとアルツハイマー病は、こゝが違う。
- オノ章 ボケを軽い段階でキツケ方。
- オノ章 ボケ対策は早期発見、早期治療が決め手。
- 付 言 老人性痴呆に対する早期診断、早期治療の方法。  
神経心理機能テストによる診断。  
生活実態からの評価。  
老人性痴呆の早期対策。

"ボケない生き方革命"の発行者 海電社(東京都中央区築地2-4-1)

定価 1,500円(229頁)(熊崎正一)